






CSR活動アクションプラン

東洋アルミグループでは、創立100周年の2031年に向けて策定した東洋アルミグループ・サステナビリティ・ビジョンを念頭に置き、5つのCSR重要課題(マテリアリティ)について、目標を設定して取り組んでいます。2022年度の活動実績は、下表の通りです。前述の通り、2022年度にマテリアリティの見直しに着手しました。より現状に合ったマテリアリティを再設定し、持続可能な社会の実現に貢献できるように取り組んでいきます。

CSR重要課題	主なSDGsとの対応関係	主な活動項目	2022年度の活動実績	長期目標(2031年度)
1 未来を創る イノベーション		既存事業:SDG3、7、9、11、12に貢献する製品売上向上	SDGs貢献製品売上金額2019年度比1.2%減少	SDG3、7、9、11、12に貢献する製品売上高3倍に増加(2019年度比)
		新規事業:第4の柱(事業)を創出	事業化1件の目途	事業化2件
2 環境保全		事業活動からのCO ₂ 排出量削減(2013年度比)	2013年度比23.2%削減	40%削減(2013年度比)
		太陽電池のリサイクルシステム構築	パートナー企業とリサイクル対象モジュールの回収・処理スキームを検討中	太陽電池リサイクルシステムの構築、リサイクル開始
		アルミニウムのリサイクルシステム構築	一部のお客さまの余剰材の再生を開始 加工箔からアルミニウムを抽出する技術の開発開始	(構築したシステムによる) アルミニウムリサイクルの一般化
		紙容器のリサイクルシステム構築	リバルブの課題であったフィルム混入率の大幅低減に成功 研究用リバルブ専用設備導入のための検証実施	(構築したシステムによる) 紙容器リサイクルの一般化
		事業活動からの産業廃棄物削減	前年度比3.5%削減	最終埋め立て産業廃棄物量ゼロ (全てリサイクルでゼロエミッション)
3 多様な 人財の活躍		女性採用比率の向上	新規採用における女性比率41.6%	新規採用における女性比率30%
		シニア人財の活躍	段階的な定年引き上げの検討	70歳定年制を中心とした制度の整備完了
		自律型人財の活躍	新人事制度にてプロフェッショナル職評価を実施・運用	自律型人財の育成の発展的な継続
		健康経営の推進	健康管理事業推進委員会による禁煙プログラムの推進	健康経営の発展的な継続
4 品質と安全		重大品質クレームの削減	重大品質クレーム0件	重大品質クレームゼロ
		休業災害、不休業災害、火気事故災害の削減	休業災害1件、不休業災害13件、火気事故5件 微傷災害17件(前年度16件)	休業災害ゼロ、不休業災害ゼロ、火気事故災害ゼロ、 微傷災害半減(前年度比) 重点取組事項:回転物関連・運搬具・場内転倒事故対策の強化
5 ステークホルダー との協働		さまざまなステークホルダー(地域、顧客、従業員など)との対話を通じて信頼度・満足度の向上	ステークホルダーダイアログ2件実施 メディアやWebでの情報発信や社内広報に注力	さまざまなステークホルダーと良好な関係を築き、 課題解決の一翼を担っている